

4歳児 すみれ組だより 10月 育てるって面白いね♪



すみれ組は小松菜とほうれん草です。青色の種！小さいなあ〜！興味津々です♪



水やりに行ったり、様子を見に行ったり…大切に育てています♪

年長さんの話を真剣に聞いています☆

季節が秋に変わり、外での活動が増えてきた毎日、思い切り体を動かすのもいいけれど、自然にもっと興味をもてたら…植物を育てることで、食べ物や命を大切にする気持ちが増えたら…と4歳児では冬野菜を育てることになりました。

ゆり組は“ブロッコリー” ばら組は“かぶ・にんじん” すみれ組は“小松菜・ほうれん草”に決定！それぞれの種を見比べて、大きさや色に興味津々♪「なんでにんじんはオレンジなのに、種は青色なん！？」「ほうれん草の種ってピンクでかわいい☆」「こっちの種は細長いよ」など、様々な言葉が沢山聞かれました。

植えた後はお水をあげたり、様子を見に行ったり…気になって仕方がない子ども達。ある日見に行ったら「ええ！？モリモリになってる！」小松菜の芽が一気に大きくなっていました。かわいい表現に思わず笑顔！匂いをかいだり、そっと触ってみたり…自分たちで育て、様子を見ていた冬野菜の育ちを実感でき、大切にたまらない様子。

そんな時に5歳児のみんながいちごの苗を持ってきてくれました。「いちごができる時は僕たち小学校になっているから、次に年長組になるすみれ組さん、大事に育ててね」植物の生長に興味が高まっていた子ども達。次は自分たちの番なんだ！と驚きの中に嬉しさを感じるそんな表情を見せていました。畑に植える時期、育て方、大きく育つにはどうしたらいいかというコツを真剣に聞き、約束もすぐに覚えました。

11月の中頃にはいちごの苗もピオトープに植え、お世話をする植物が増え責任も増えます！植物の生長と共に、子ども達の命を大切にする気持ちが育っていくことが楽しみです！！野菜を育てる時の約束、お家でも是非尋ねてみてくださいね♪